

提言骨子 世界に響き、感動を与えられる関西版ベンチャーエコシステムに向けて ～万博のチャンスを活かせ～

(現状認識)

- 関西のベンチャーエコシステムは活性化されつつある。
 - ベンチャー企業（第2創業を含む）は2府5県で約1,000社
 - 革新的ベンチャーのJ-Startupは8社
 - ベンチャーキャピタルやアクセラレータなどのベンチャー育成体制の整備が進展
 - ベンチャー企業のネットワーク組織も活動
 - 40社を超える関西の企業が「関西ベンチャーフレンドリー宣言」参加。
- 関西のベンチャーエコシステムの知名度は高くなく、国際的評価も確立されていない。
- 万博や大型の開発プロジェクト、IRなどがあり都市魅力を高め、国際的な情報発信をしていくチャンス。

1. 起業家が活動するにあたっての利便性を備え、新しい発見や興奮を与えてくれる魅力ある地域に …… P6

提言 ① ベンチマークによる国際的な比較・評価とそれを活用した魅力向上への取り組み …… P6-7

提言 ② 海外からのベンチャー企業や投資家の積極的な誘致 …… P7

提言 ③ ベンチャー企業がビジネスチャンスを感じる「実証の場」の創出 …… P7

2. 特定の技術、文化、ビジネスなどの側面で、国内外の他の地域にない突き抜けた特徴を備える地域に …… P8

提言 ④ 大学や研究機関の他地域にない研究成果の積極的な対外発信 …… P8-9

提言 ⑤ 関西が優位性を持つ分野における国際的なイベントの拡充 …… P9

3. ベンチャーエコシステムが外に向かって開かれ、ベンチャー企業や支援者などエコシステム構成員の顔が見え、アクセスしやすい地域に …… P10

提言 ⑥ SNSを活用した情報発信の拡充 …… P10-11

提言 ⑦ 大学や研究機関の研究結果の社会実装機能の整備、強化 …… P11

提言 ⑧ 大学の資産有効活用と産学連携の強化 …… P11

4. 万博のチャンスを活かすために …… P12

万博を契機に、社会課題の解決のための多様な主体の参加によるオープンイノベーションの場を形成し、レガシーとして残すべく、遅滞なく政府の有識者会議などに働きかけていくことが必要。